

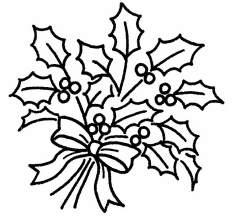


中富だより

<https://www.ota-school.ed.jp/nakatomi-es/>

教育目標

○健康な子ども
○よく考え進んで行う子ども
○美しい心の子ども



校長 鈴木 康一

「手紙の魅力再発見」

副校長 佐藤 暁子

校庭の花の盛りが山茶花から梅に変わり、冬の寒さの中にも春の気配を少しずつ感じられる今日この頃となりました。先日地域の方より、「中富だより」巻頭文の感想を手紙でお寄せいただきました。便箋に手書きの手紙をいただくのは、プライベートを含めても久しぶりのことで、大変嬉しく拝読させていただきました。それと同時に、私は改めて「手紙」の魅力を感じました。

簡単な挨拶や連絡は勿論、大切な人への思いもメールで済ませるという現代。手紙を書くことは少なくなりました。その昔は手書きの手紙が、相手に思いを伝える大切な手段でした。明治時代の文豪夏目漱石は、当時から有名な手紙好きだったそうです。葉書も含めると、現在残されている書簡は、約2500通。季節の挨拶、友人への礼の手紙、弟子へのアドバイスなど、多い日には一日に二十数通書いていました。

また、大正時代を中心に活躍した作家芥川龍之介は、「理由は一つしかありません。僕は、文ちゃんが好きです。それだけでよければ来てください。」と、のちに妻となる塚本文（ふみ）に手紙でプロポーズをしました。

それから、詩人で童話作家の宮沢賢治は亡くなる直前病床から、農学校時代の教え子宛に「どうか今の生活をお護りください。上のそらでなしに、しっかり落ち着いて、一時の感激や興奮を避け、楽しめるものは楽しみ、苦しまなければならぬものは苦しんで生きて行きましょう。」と、当たり前の尊さや日々の暮らしの大切さを呼びかけ、これが賢治最後の手紙となりました。

伝えたい思いを言葉にして相手に届ける、それが手紙です。2年生の国語の教科書にはアーノルド＝ローベール作『ふたりはともだち』の最終章「おてがみ」が掲載されています。この物語は、がまくんとかえるくんの二人の純粋な友情の物語。昭和55年から教科書に採用されている物語なので、保護者の方の中には、お子さんの音読を懐かしく聞かれた方もいるのではないのでしょうか。いずれ届くことも、その内容までも分かっている手紙をじっと待つがまくんとかえるくん。その幸せそうな様子が「手紙」の持つ力を感じずにはられません。

この物語以外にも『ゆうびんです』『おへんじください』『てがみぼうやのゆくところ』『うーこのてがみ』など、手紙が登場する絵本がたくさんあります。中富小のこどもたちにも読書を通して手紙の魅力に気付いてほしいです。そして、丁寧に書いた手紙を、相手の顔を浮かべながらポストに投函するという、少し特別ですてきな体験もぜひしてもらえたらと思っています。

2月の生活目標

「寒さに負けずに頑張ろう」

気温の低い日が多くなり、太陽の日差しが恋しくなってきました。

休み時間、寒さに負けず校庭で元気に遊んでいる子ども達を見ていると、見ている大人まで温かくなってきました。

今後も本格的な寒さが増し、空気も乾燥していきます。上着や下着などで防寒の工夫を上手にしながら、

2月の行事予定

1日	土	
2日	日	
3日	月	安全指導 委員会
4日	火	
5日	水	海苔付け体験
6日	木	避難訓練 5時間授業（水曜時程） 学校保健委員会
7日	金	
8日	土	
9日	日	
10日	月	クラブ（3年クラブ見学）
11日	火	建国記念の日
12日	水	
13日	木	
14日	金	
15日	土	学習発表会 学校公開日
16日	日	
17日	月	クラブ 大田区漢字検定
18日	火	
19日	水	新1年生保護者会（2年生午前授業）
20日	木	寺子屋中富 喫煙防止教室（6年）
21日	金	
22日	土	
23日	日	天皇誕生日
24日	月	振替休業日
25日	火	
26日	水	
27日	木	6年生を送る会 寺子屋
28日	金	年生研究授業（5校時） 年生以外は4時間授業

学習発表会について

2月15日（土）に学習発表会が行われます。発表内容は、生活科・総合的な学習・おおたの未来づくりで学習してきたことを体育館で発表します。各学年の発表内容をお知らせします。

1年生

1年生は、生活科の学習（①学校たんけん、②アサガオ栽培、③生きものとなかよし）を通して見付けたり感じたりしたことを、呼び掛けや歌で表現します。初めての発表会、楽しみにしててください。

2年生

2年生の発表は「町のすてきをつたえたい」です。1、2学期に生活科の学習で、町探検をしました。町探検で見たり、聞いたりしたこと、から、「町のすてき」を見つけました。みんなに伝えるように練習しています。楽しみにしててください。

3年生

3年生になって、社会科見学をはじめ多くの校外学習や特別授業を経験してきました。学習発表会では、それぞれで学んだことをプレゼン形式で発表します。また、3年生から始まったリコーダー演奏もあります。楽しみにしててください。

4年生

4年生は、社会科と総合的な学習で勉強した都道府県についての発表を行います。グループに分かれて、都道府県の特徴、人口、伝統などをプレゼンテーション形式で紹介した後、都道府県のお祭りを実際に表現します。楽しみにしててください。

5年生

5年生は、「大森の海苔の魅力を伝えよう」というテーマを、地域の飲食店「昼飯屋」さんにご協力いただき、新教科「おおたの未来づくり科」で学習してきました。当日は、自分たちで考えたオリジナルのり料理や大森の海苔の魅力を、様々な方法で表現して伝えます。ぜひご覧ください。

6年生

6年生は、「給食から食生活を見直そう」というテーマを、東邦大学医学部の先生方にご協力いただき、新教科「おおたの未来づくり科」で学習してきました。当日は、これまでの学びを発表するとともに、自分たちも料理に挑戦し、保護者の方に振る舞う予定です。ぜひお越しください。



6年の教室から

6年1組担任 小野 圭吾

6年生は、3学期に入ってから卒業式の日までのカウントダウンが始まりました。2月に入り、間もなく残り30日を切ろうとしています。

現在は、卒業文集の作成に取り組んでいます。今年度の卒業文集は、国語科「大切にしたいことば」の学習から、それぞれ今の自分が心に残った言葉について作文を書きました。有名人や漫画・アニメの名言だけでなく、お世話になった人からのメッセージを選んだ子もいます。小学校生活の一つの大きな区切りとして、思い出に残る文集に仕上がるとよいです。

また、一日一日を大切に過ごすよう伝えています。卒業のシーズンになるとよく聞く言葉ですが、これは卒業すると小学校生活は「当たり前」ではなくなります。毎日何気なく通った通学路、校舎の中、お世話になった先生方、マインドレス（無意識）な状態から抜け出し、自分のためになることや感謝の気持ちを、残りの時間で意識してほしいと感じています。

中富ウオッチング

海苔付け体験【5(水)】

今年度より、大森海苔のふるさとにて、海苔付け体験を全児童が行います。地域の伝統を、しっかりと受け継いでいきます。

大田区漢字検定【17(月)】

今年度から年に一度になった漢字検定があります。子供たちは、目標をもって学習に取り組んでいます。全員合格を目指して、家庭学習への御協力をお願いします。

6年生を送る会・たてわり班交流【27(木)】

全校児童で6年生の卒業を祝います。学年毎に出し物をしたり、縦割り班で交流遊びをしたりする会です。5年生がリーダーとして活躍します。6年生の卒業をお祝いする楽しい一日になります。